

ロジックモデル

番号	C : 個別施策
----	----------

1	高度救急業務推進協議会等を活用した関係機関の連携強化、初期・二次・三次の各段階における救急医療が適切に機能する体制を整備
	指標 高度救急業務推進協議会等の開催
2	救命救急センターの追加指定
	指標 救命救急センターの人口あたり指定数
3	高度救命救急センターの指定
	指標 高度救命救急センターの人口あたり指定数
4	救急安心センターきょうと事業（#7119）による電話相談体制の確保
	指標 #7119 の応答率 #7119 の認知度
5	高度化・専門化する救急医療に対応した医師・看護師・救急救命士等の養成及び確保の推進
	指標 府内の医療施設に従事する救急科医師数が全国平均値を上回る医療圏 認定救急救命士数
6	救急講習会や、救急医療の適正な利用、府民による救急蘇生法の実施及びAEDの使用の促進、ドクターヘリについて普及啓発を推進
	指標 府主催救急講習会等参加者数
7	救急医療情報システムによる、救急診療の可否、空床の有無に係る医療機関や消防機関等へのリアルタイムな情報提供の実施
	指標 関係機関の利用件数
8	ドクターヘリやドクターカーの活用を検討
	指標 検討会の開催

番号	B : 中間アウトカム
----	-------------

1	地域における救急医療機関の役割の明確化	
	指標	選定困難事案の割合（重症）
		選定困難事案の割合（周産期）
		選定困難事案の割合（小児）
2	効率的・効果的な救急搬送体制の構築	
	指標	検討会の開催

番号	A : 分野アウトカム
----	-------------

1	全ての救急患者に対応できる救急医療体制の構築	
	指標	中間アウトカムの指標を全て達成